

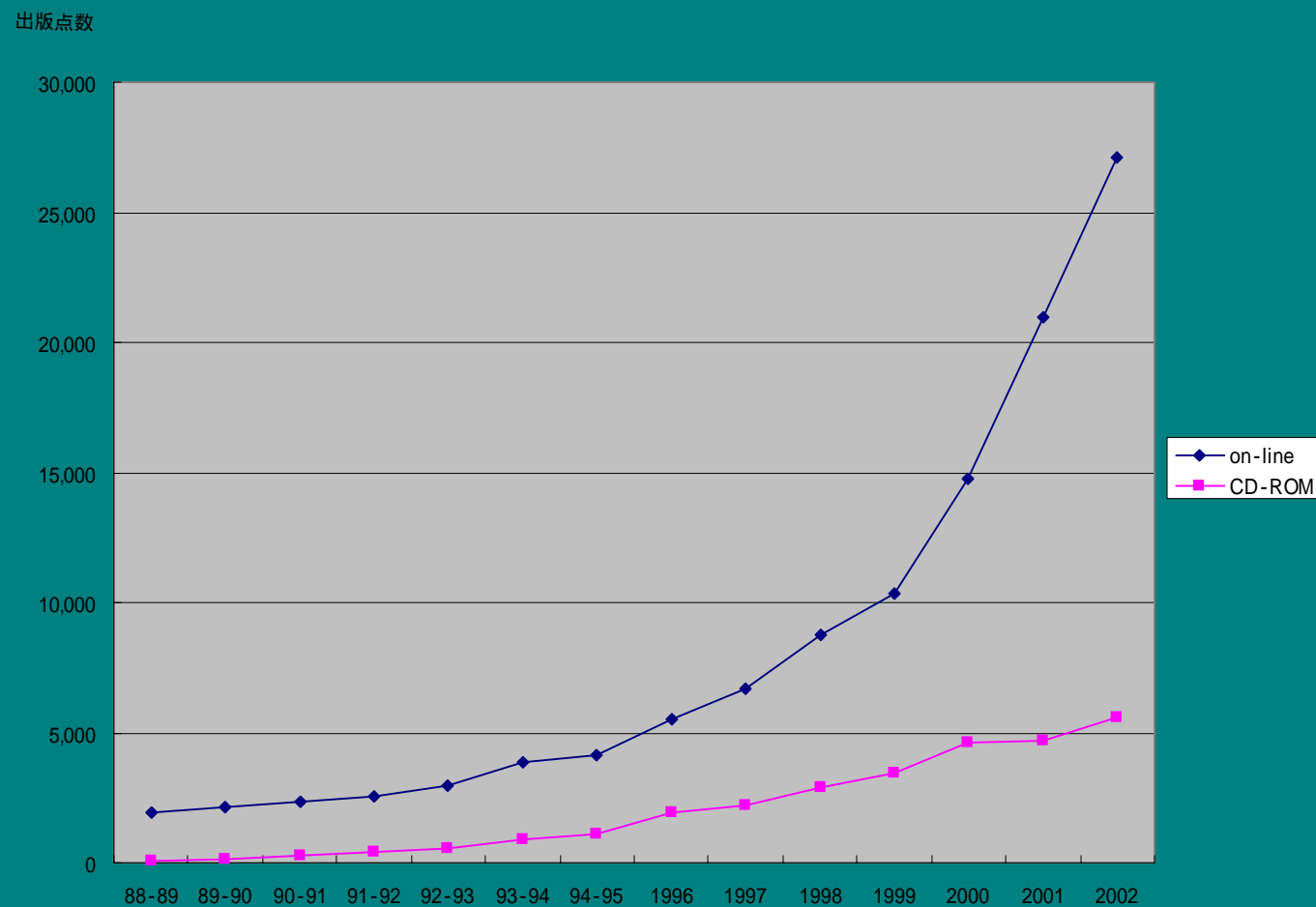
大学図書館における電子ジャーナル の導入と利用促進に向けて

千葉大学附属図書館

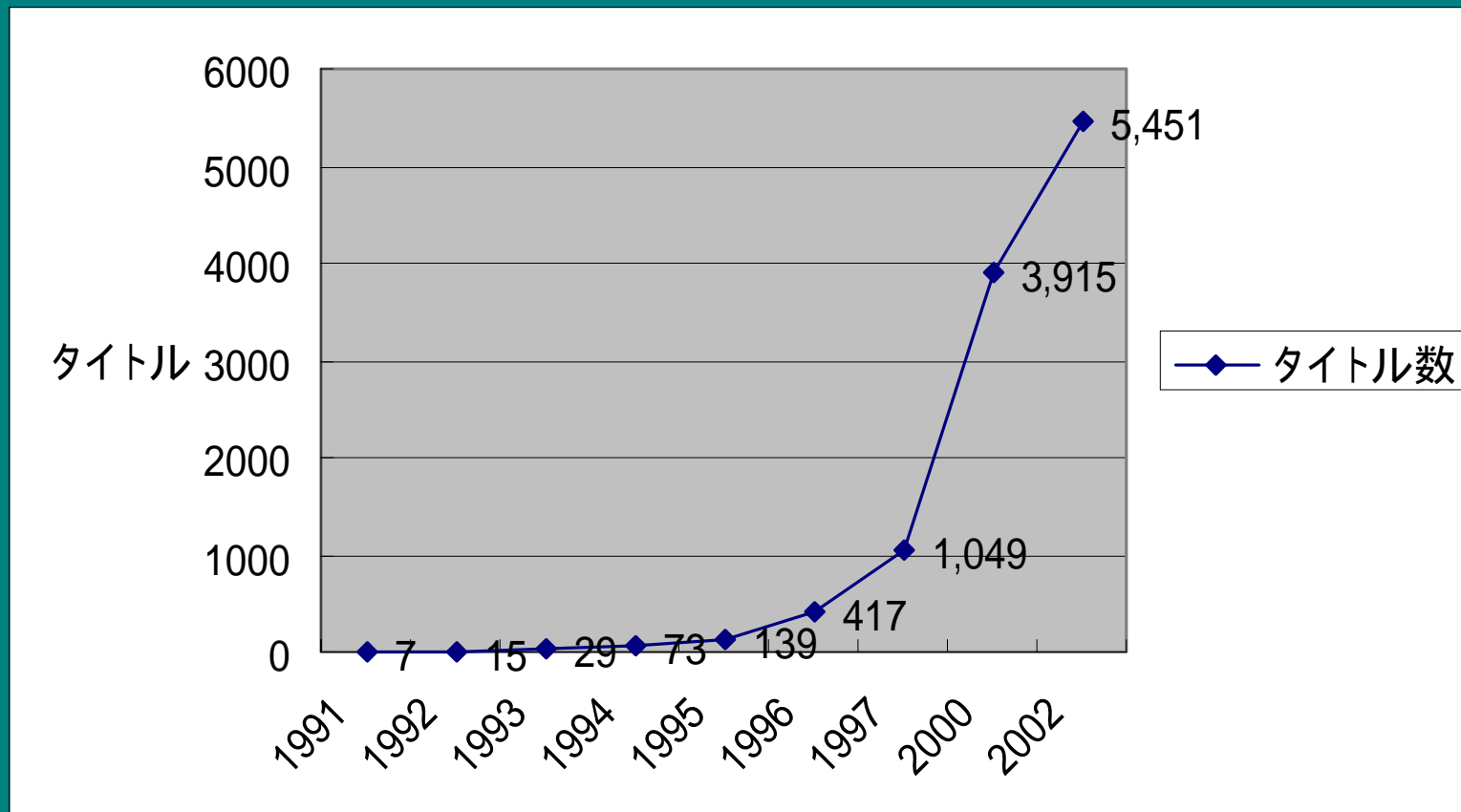
尾城 孝一

ojiro@ll.chiba-u.ac.jp

電子ジャーナル刊行状況 (Ulrich's)



査読付き電子ジャーナル刊行状況 (ARL)



出典: ARL Directory of Scholarly Electronic Journals and Academic Discussion Lists

電子ジャーナルのメリット

- 利用者の立場から
 - 速報性、検索機能、リンク機能、動画・音声による表現力の向上、時間的・空間的制約の解消、複数利用者の同時利用
- 図書館の立場から
 - 重複購入削減、雑誌管理業務(受入・製本等)の軽減、ILL業務の軽減、書架スペースの節約

導入促進のための方策

- 予算の安定的確保
- コンソーシアムによる共同購入体制の確立
- 国立大学附属図書館における導入状況
- 課題

予算の安定的確保

- 文部科学省からの予算配当
 - 電子ジャーナル導入経費(平成14年度)
 - ライフサイエンス系の学部等を有する62国立大学
 - 総額396,800千円
 - 15年度も拡大の予定(情報、環境、ナノテクノロジー)
 - 「呼び水」的経費
- 各大学における取り組み
 - 重複タイトル調整
 - 財源の確保(共通経費、学長・総長裁量経費、その他の間接経費・競争的経費)

コンソーシアムによる共同購入体制 の確立

- コンソーシアム形成の効果
 - 交渉力と購買力の強化
 - Value for Moneyの向上
- 日本のコンソーシアム
 - 国立大学図書館協議会電子ジャーナル・タスクフォース
 - 長岡技術科学大学 + 高専
 - 医学図書館協会、薬学図書館協議会
 - 私立大学、公立大学

タスクフォースの活動

- 出版社との協議
 - 2002年向け
 - Elsevier、Wiley、Springer、Blackwell、ISI
 - 2003年向け
 - Nature、Kluwer、IEEE Computer Society、ProQuest、EBSCO、CSA等々
 - 国立情報学研究所のアーカイブ事業との連動
- 利用の現状と将来に関する調査
 - 平成13年4月に実施
 - 10大学(旧7帝大 + 千葉大学、東京工業大学、広島大学)の教官、大学院生(3,000名)を対象
- 教育担当者研修会

国立大学における導入状況

| | 2001年 | 2002年 |
|-------------|--------|---------|
| 総数 | 30,127 | 139,366 |
| 4,000- | 1大学 | 2大学 |
| 3,000-3,999 | 0大学 | 4大学 |
| 2,000-2,999 | 3大学 | 17大学 |
| 1,000-1999 | 5大学 | 41大学 |
| -999 | 93大学 | 38大学 |

課題

- 値上がりは続く！！
 - Price Cap (値上げ率の上限設定) が最大限の努力
- 学術コミュニケーションの変革促進
 - 商業出版社が主導権を握る現在の学術コミュニケーションの仕組み自体の変革が必要
 - 研究者主導のイニシャティブ
 - SPARC
 - オープンアクセス運動
 - BioMed Central、BOAI

利用促進に向けて

- 利用者教育
- アクセスツールの提供
- 統合情報提供環境の整備

ユーザー教育担当者研修会

- 主催
 - 国大図協電子ジャーナル・タスクフォース
- 目的
 - 電子ジャーナルの利用者教育担当者の育成
- 平成13年8月、14年8月に東西両地区にて開催
 - 国立大学附属図書館のユーザー教育担当者、計250名が参加
- プログラム(平成14年度)
 - 基調講演
 - 出版社による、利用者教育のためのプレゼンテーションと実習
 - Elsevier、Springer、Wiley、Blackwell、Kluwer
 - 事例報告「電子ジャーナル利用者教育の現場から」
 - 全体討議

千葉大学の情報リテラシー教育

- 体制
 - 情報サービス企画係(2名)
 - 平成12年4月発足
- 各種講習会
 - 図書館主催講習会
 - 学部学科別申込制講習会
 - 普遍教育「情報処理」授業支援

電子ジャーナル講習会のプランニング

- 時期
 - 前期:6-7月 後期:10-12月
- 講習会のタイプ
 - レベル 初級 / 中上級
 - 対象サービス 特定 / 全般
 - 演習 有 / 無
 - 講師 出版社 / 図書館

初級コース

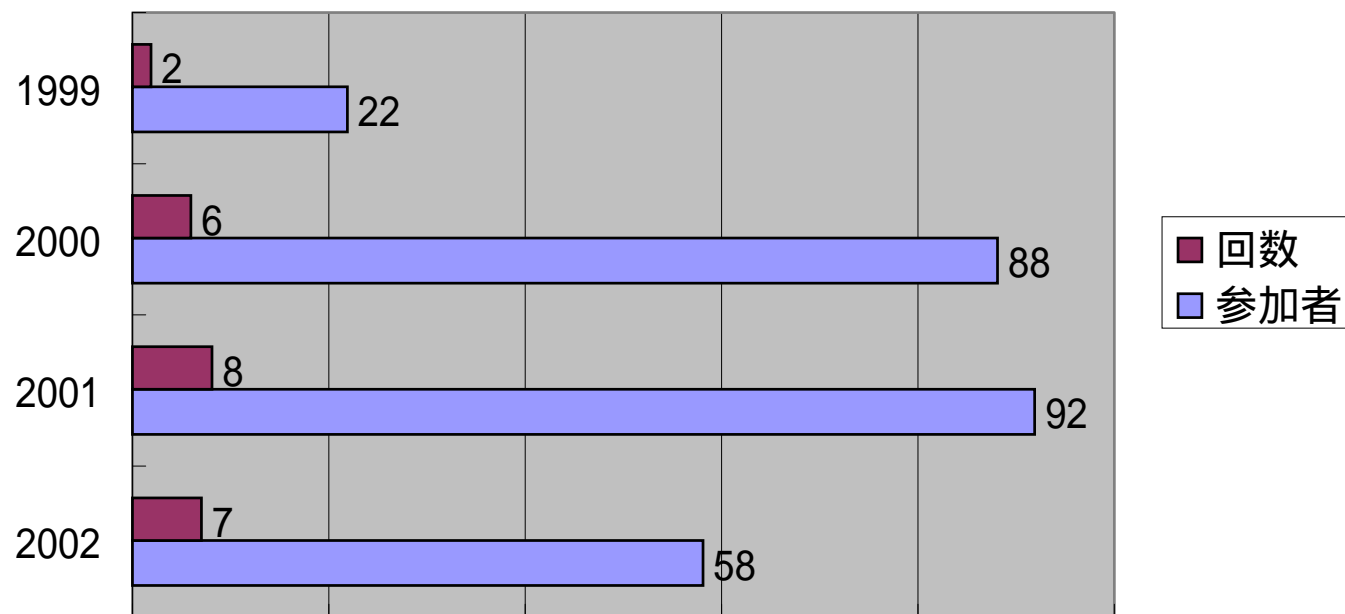
- サービス別デモンストレーション
 - 特定のサービスについてデモンストレーションを行う。
 - 講師は出版社。新規導入サービスを全般的に周知することを目的とする。
- 説明会
 - 千葉大学でのEJ全般の利用法基礎講習を行う。講師は図書館員。
- 検索実習
 - 演習付きの講習会。検索実習を行いながら進める。

中上級コース

- 特定サービス別講習会
 - 特定のサービスを対象。
 - 講師は出版社。
 - 個人登録、メールアラート、リモートアクセス、引用文献のリンク等、一歩進んだ活用法。
- 分野別講習会
 - 電子ジャーナルと電子情報全般の説明。
 - 講師は図書館員。
 - 電子ジャーナルだけでなくe-print等の情報資源を周知することを目的とする。

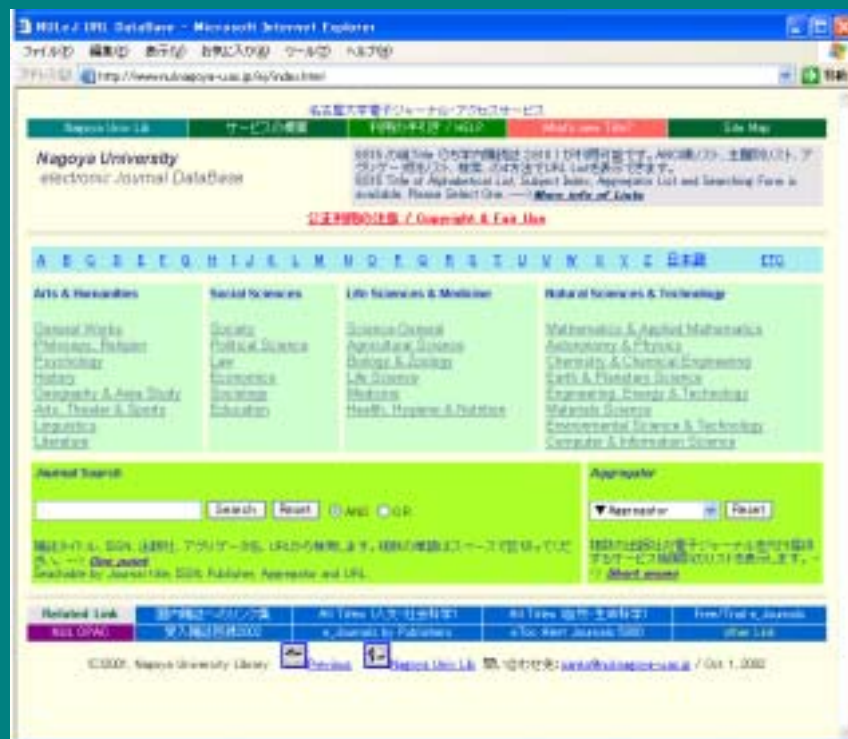
講習会実績

電子ジャーナル講習会(千葉大学本館分)



(2002年は前期のみ)

電子ジャーナルタイトルリスト



名古屋大学附属図書館
電子ジャーナル・アクセスサービス
<http://www.nul.nagoya-u.ac.jp/ej/index.html>

- ・アルファベット順リスト
- ・主題別リスト
- ・出版社、アグリゲータ別リスト
- ・検索機能
(タイトル、ISSN、出版社、アグリゲータ名、URL)

OPACからのリンク



出版社横断検索

The image displays three overlapping screenshots of a web-based search interface for cross-publisher searches. The interface is titled "電子ジャーナル" (Electronic Journals) and "電子ジャーナル" (Electronic Journals). It features a search bar with "EJクロス検索" (EJ Cross Search) and "ISBN/ISSN" input fields. The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK. The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK. The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK.

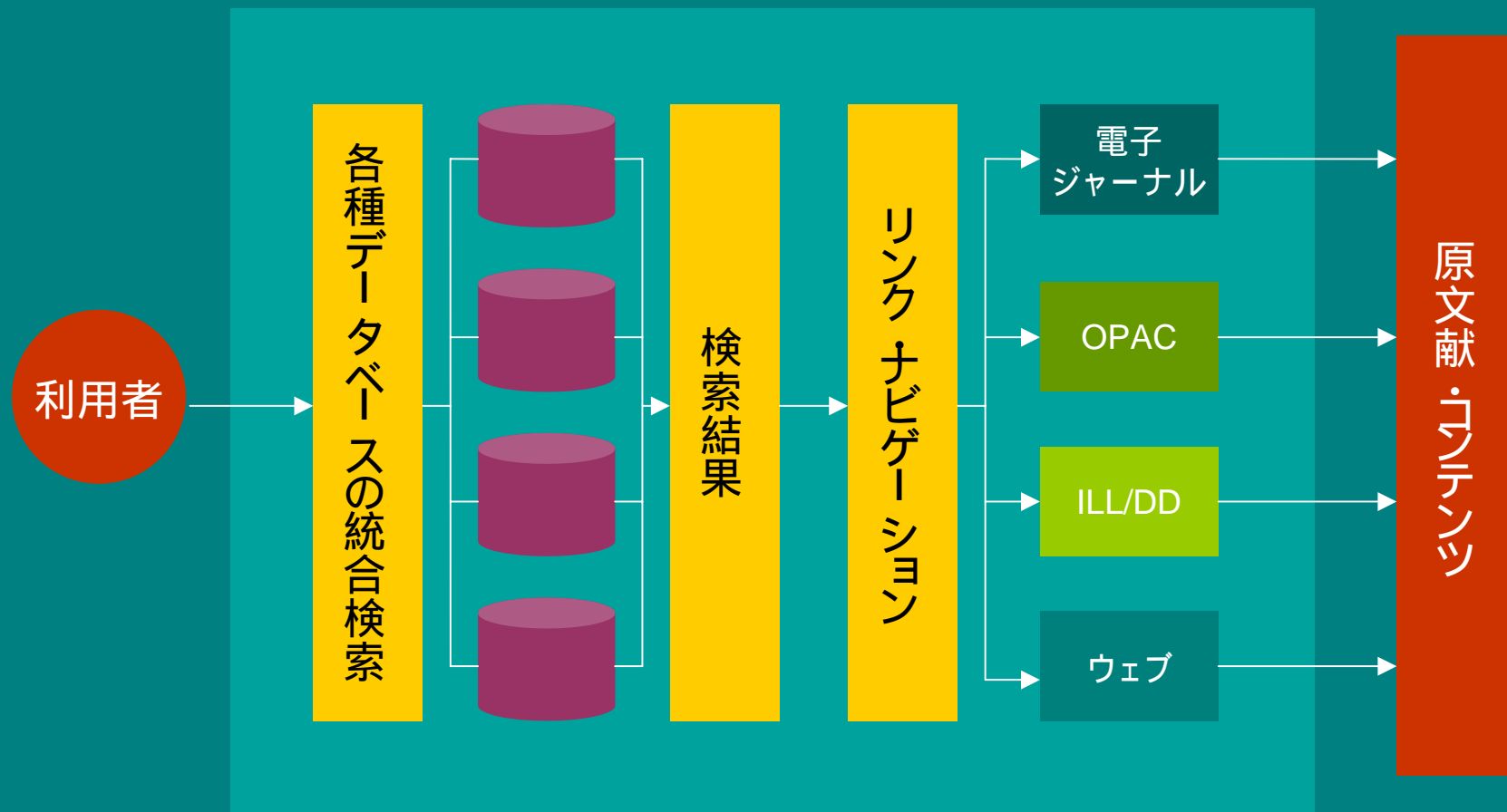
The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK. The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK.

The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK. The search results are displayed in a list format, showing the number of articles found for each publisher: 6 titles for 本学OPAC, 67 titles for IDEAL, 226 titles for Science Direct, and 2 titles for Springer LINK.

電子ジャーナルアクセスツールの共同利用

- 九州地区国立大学図書館協議会
 - 電子化推進連絡会議「電子ジャーナル利用促進WG」
- 「電子ジャーナルアクセスツール」
 - 熊本大学が開発運用するツール。
 - クライアント館は、サーバ館にデータを送信することで、固有の電子ジャーナルアクセスページを設定することが可能。
 - データ(タイトル、出版社、URL等)の共同利用によるデータメンテナンスの効率化。

統合情報提供環境



まとめ

